



鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチン

医療関係者用

# フルミスト<sup>®</sup>点鼻液の接種方法



フルミスト点鼻液は  
こんなワクチンです

- ※ 2~18歳の方を対象に、接種が1回で完了するワクチンです。
- ※ 鼻へ噴霧するタイプのワクチンのため、針を刺す必要がありません。

Step  
1

顔を上に向ける



はじめに、フルミスト点鼻液(ワクチン)を噴霧するために、顔を上に向けます。

Step  
2

片方の鼻へ噴霧する



鼻の内側に噴霧器を置きます。その後、フルミスト点鼻液(ワクチン)の半分量である0.1mLを噴霧します。

Step  
3

もう片方の鼻へ噴霧する



Step2と同じように、もう片方の鼻の内側に噴霧器を置きます。その後、残りのフルミスト点鼻液(ワクチン)0.1mLを噴霧します。

これで、フルミスト点鼻液のワクチン接種は終了です。



Step2も3も、ワクチン接種後に、積極的に吸入する(鼻ですする)必要はありません。



第一三共株式会社

# フルミスト<sup>®</sup>点鼻液 接種後の注意



- フルミスト点鼻液の接種後30分間は、ショック、アナフィラキシー（蕁麻疹、呼吸困難など）の急な副反応が起こることがあります。医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- 接種当日は、入浴しても差し支えありません。
- 接種当日は、いつも通りの生活をして構いませんが、激しい運動は避けましょう。
- 接種後に熱が出ることがあります。気になる場合は、医師にご相談ください。（フルミストを接種したことを医師に伝えてください）
- フルミスト点鼻液の接種後1～2週間は、重度の免疫不全者との密接な接触は避けてください。
- 医師が認めた場合は、フルミスト点鼻液と他のワクチンも同時に接種することができます。他のワクチン接種を希望される際は、医師にご相談ください。

